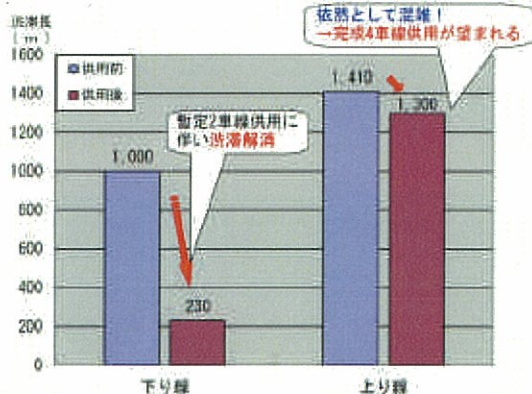


事業名	一般国道4号 あさか野バイパス(郡山バイパス)(直轄) (針生地区の立体化)
針生地区立体化着手:平成15年度	
事業の必要性・事業の概要	
「事業の必要性」 全線4車線供用により、平面交差点3箇所が連続している針生地区は渋滞が悪化しています。このため、台新交差点を含む針生地区の立体化(針生高架橋)を進め、交通混雑の解消及び交通の適切な分散導入を図り、円滑な交通の確保が必要となっています。 「事業の概要」 あさか野バイパス(郡山バイパス)は、郡山市街地の交通混雑の緩和や交通の適切な分散導入により都市圏交通の円滑化を目的とした、延長17.2kmの4車線道路であり、平成7年4月にバイパス部(14.1km)が地域高規格道路に指定されています。平成14年度には全線4車線供用を図り、平成19年3月には針生地区の立体化(針生高架橋)の暫定2車線供用を図りました。	福島県 
  ▲暫定2車線供用後の渋滞状況	 ▲針生高架橋(暫定2車線供用後)
平成20年度補正予算による事業内容	
○補正予算を投入することで改良工事を推進し、主要渋滞ポイントである台新交差点を含む針生地区の立体化(針生高架橋)の平成21年度完成4車線供用を目指します。	
事業効果	
○針生高架橋の供用により、針生地区の交通混雑が緩和されます。 ○東北自動車道・磐越道等、各種高速交通機関へのアクセス機能の充実が図られます。	

事業名 一般国道121号 会津縦貫北道路(直轄権限代行)
(福島県喜多方市関柴町～会津若松市高野町)

事業着手:平成9年度
事業の必要性・事業の概要

「事業の必要性」

一般国道121号の喜多方市から会津若松市間の時間短縮を図り連絡を強化する。また、通勤時間帯や観光シーズンにおいて交通混雑が著しいため、会津縦貫北道路の整備により、交通混雑の緩和が必要となっています。

「事業の概要」

会津縦貫北道路は、会津地域の連携と一般国道121号の喜多方市から会津若松市間の延長13.1kmの地域高規格道路です。

福島県

▲混雑する国道121号

▲工事中の会津縦貫北道路

平成20年度補正予算による事業内容

- 補正予算を投入することで改良工事を推進し、(仮)塩川I.C～(仮)湯川I.C間の平成21年度供用を目指します。

事業効果

- 会津縦貫北道路の供用により喜多方～会津若松間の所要時間が約30%(39分→29分)短縮されます。
- 走行速度が向上し、渋滞が緩和されます。